

プ ラ ザ

「第3回東京医科大学記念会館ポスター発表懇談会」開催される
The 3rd Annual Poster Session at TMU Memorial Hall

宮 澤 啓 介
Keisuke MIYAZAWA

東京医科大学生化学分野

平成28年2月25日(木)17:30~19:30、新宿キャンパス記念会館地下にて「第3回東京医科大学記念会館ポスター発表懇談会」が開催された。

このポスター発表懇談会は、組織・神経解剖学分野・石龍徳主任教授の発案で、教員・大学院生の情報交換の場として三年前より年一回開催されるようになった。「堅苦しくない」「発表準備に時間をかけない」をモットーに、既に学会発表等で使用したポスターまたは論文別刷りをポスターボードに掲示してビール片手に自由にディスカッションする形式である。それぞれの分野・教室の研究内容、研究技術、機器などの情報をお互いに共有すると共に、共同研究へと発展するようなキャンパス内の雰囲気作りを目的としている。

今回のポスター演題数は62題（一般教育9、基礎・社会医学41、医総研8、ナノ粒子先端医学2、看護

学科2）で、参加者数は108人と年々盛況さを増している。飲食を伴った和やかな雰囲気の中で活発な情報交換が行われた。また、今年度より修士課程大学院生の就職活動支援の一環として「就活情報交換コーナー」も設けられ、就職活動を終えた修士課程2年生達が1年生達の質問に対して親身なアドバイスを行っていた。医科学専攻主任（修士課程担当）の伊藤正裕主任教授は「今後も大学院生達の情報交換の場としても、この発表会が有効に機能してほしい」と語った。

今回を含めた全3回のポスター発表懇談会の開催・運営に全面的にご協力をいただいた組織・神経解剖学分野の教室員の皆様に、参加者を代表して心より御礼申し上げます。

（文責 宮澤啓介）



写真1：大学記念会館ポスター発表懇談会



写真2：就活情報交換コーナー